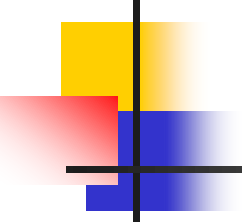


2021年6月13日(日)



---

# 半導体産業の現状認識と 2つの大局観

小林春夫

群馬大学大学院理工学府 電子情報部門

koba@gunma-u.ac.jp



# 最近の半導体産業関係の 一般報道

---

車載半導体の不足

米中半導体摩擦

日本への台湾企業の誘致

国の支援

など 一般報道が増え、

急速に社会の関心が高まる

少し前までは ほとんど報道なし



# 日本では

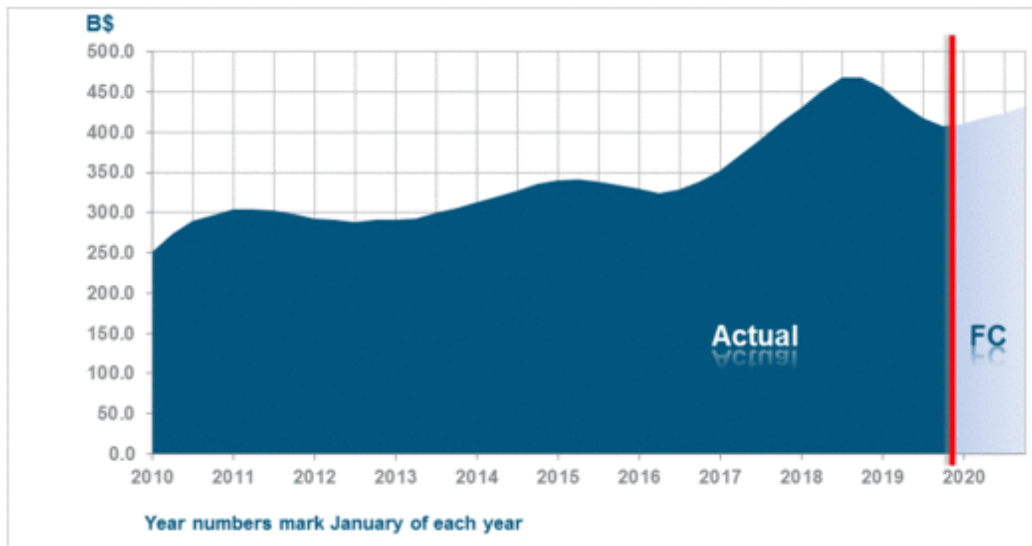
---

- 半導体産業は縮小気味  
が、関連企業優良企業多数あり
- 大学での関連分野が縮小気味  
他分野へ移る傾向あり
- 関連人材が減少気味

# 大局観1

- 半導体産業は長期的・世界的に成長産業

<https://www.wsts.org/> 2021年6月13日アクセス



- 現在 半導体技術者：特に海外ハイテクの地で厚遇



## 大局観2

---

「半導体産業の過去をみると、  
必ず反動がきますね。」

群馬大学協力研究員 中谷隆之先生

山高ければ谷深し、谷深ければ山高し

智者は歴史に学ぶ